

運が悪いのではないのであります。

秋晴の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
最近、当社ホームページに「社長日誌」を書いています。
なかなか更新できませんが、宣伝のためにこの7月30日に
書いた日誌から抜粋します。(インターネット環境がある人は
是非、読んで下さい。)



代表取締役社長 吉田治伸

当グループでは、毎日、ビルメンテナンスの仕事を中心に何百もの事業所で
2000名もの方が働いています。

こんなにたくさんの方が働いていると結構いろいろなトラブルがあります。
先日も、ある現場で、入社した人間が短期間で何人も退職した事で大変な
お叱りを頂戴しました。

今では、この手のトラブルは随分減りましたが、私が入社した15年前は
しょっちゅう起きていました。

もっと情けない出来事で、入社した人間が終業後、当社の制服を着たまま帰り、
お客様の施設に立ち小便しているのを見つけた事もあります。

こんなトラブルがあると会社のみんなは、「運が悪い」「清掃の仕事には
こんな人間しか入社してくれないからしょうがないと嘆いていました。」

本当にそうでしょうか？

私は違うと思います。

「清掃」という仕事に就くから「いい加減」なのではありません。

「会社」の対応が「いい加減」だから社員に「いい加減」な対応をされるのです。

いい加減な面接、いい加減な教育研修、いい加減な職場の雰囲気……

人は、給料が安いから「いい加減」な事をするものではありません。

「会社」が「社員」の事を大切にすれば「社員」も「会社」を大切にしてくれるのです。

妙な社員トラブルが起きない会社に早くしたいです。